

〔様式1〕						平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月11日			記入者		内線	5635				
部名	保健所		課名	保健予防課		課長名	矢島義明				
事務事業名	感染症予防対策事業										
予算上の事務事業名	感染症予防対策事業										
1 総合計画における位置づけ				施策コード	12220						
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして										
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます										
基本施策名	第2節 市民健康づくりの推進						事業開始年度				
施策名	第2施策 保健サービスの充実						平成12年度	▼			
2 実施根拠及び関連法令・条例等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）										
3 個別計画の概要	概要										
計画名	相模原市保健医療計画				個人、家庭、地域社会が一体となった生涯にわたる健康づくりを推進するための施策等について計画するもの。						
計画年次	14	年度～	22	年度							
4 事業形態の区分	対策					▼					
5 事業概要	(1) 事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）										
(2) 対象（誰、何）						感染症患者、一般市民					
感染症法に基づき、感染症発生時に、患者の移送、家屋等の消毒、積極的疫学調査及び健康診断を実施する。また、感染症に関する正しい知識の普及啓発のため、啓発用冊子等の配布や健康教室などを実施する。											
(3) 平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。											
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生状況 ・二類感染症・・・細菌性赤痢4名・パラチフス1名、三類感染症・・・腸管出血性大腸菌感染症7名 ・患者移送・・・1件（細菌性赤痢患者1名） ・初発インフルエンザ患者（小学生）疫学調査実施... 1月19日 ・学校等における集団風邪による学級閉鎖発生状況調査... 1月19日～3月17日 ・感染症相談・・・739件 ・研修会等（学校職員、高齢者施設職員等）・・・6回 ・インフルエンザパンフレット配布（市内小中学校、高齢者施設等）・・・5,150部 											
6 関連・類似事業や他市の状況	他自治体（都道府県、政令指定都市、中核市）も感染症法に基づき、同様に実施している。										
7 事業費の推移	〔単位：千円〕										
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)						
事業費	5,659,185	5,714,968	5,653,760	7,413,000	7,413,000						
一般財源	5,525,836	5,497,311	5,524,760	6,723,000	6,723,000						
受益者負担金	0	0	0	0	0						
その他の特定財源	133,349	217,657	129,000	690,000	690,000						
人件費の合計	1,258,500	1,201,500	1,210,500	1,210,500	1,200,000						
事業コスト合計(a)	6,917,685	6,916,468	6,864,260	8,623,500	8,613,000						
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）											
主たる事業名	感染症予防対策事業				対象名称(単位)	一般市民（人）					
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)						
事業コスト(主たる事業)	6,917,685	6,916,468	6,864,260	8,623,500	8,613,000						
対象数	612,043	616,033	620,551	624,026	628,000						
単位あたり経費(円)	11,303	11,227	11,062	13,819	13,715						
前年度比		0.99	0.99	1.25	0.99						

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 （単位）	感染症予防啓発研修会開催		指標式と指 標の説明	開催回数（回）	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	8.0	6.0	6.0		
目標	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0
目標達成度	1.60	1.20	1.20		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 （単位）	感染症患者（2・3類）発生		指標式と指 標の説明	感染症患者（2・3類）発生数（人）	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	17.0	5.0	12.0		
目標	15.0	12.0	10.0	9.0	9.0
目標達成度	113.3	41.7	120.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]	良好な状態を維持する事業			
	[]	概ね良好な状況である事業			
	[]	見直しを行う必要がある事業			
	[]	抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		感染症は、法定疾病として86もある。この内、施設等における集団発生が多い疾病についての研修会について、時期、対象者を吟味した計画的な開催を推進したい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
感染症予防啓発研修会開催について、広報紙・ホームページにて市民及び医療機関に周知する。 その他、市医師会とも連携し事業展開を図る。			研修内容の充実化		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			